

編集後記

この度、『政治学研究』第69号が無事に刊行される運びとなりました。伝統ある『政治学研究』の編集に微力ながらも携われたことを、嬉しく思っております。はじめに、本号の刊行に向けて長きにわたりお力添えを賜った、慶應義塾大学出版会の堀井健司様に厚く御礼申し上げます。第68号に引き続き、感染症拡大の影響で作業日程が変則的に進む中でも柔軟にご対応くださいました。誠にありがとうございました。

本号は卒論号として、法学部政治学科の研究会に所属する4年生の皆様にご寄稿いただきました。国際政治や政治思想、社会学に至るまで広範な分野を網羅しており、政治学科の学生の関心の広さを表しているとともに4年間の学びの集大成たる内容となっております。

前古未曾有のパンデミックは依然としてその尾を引き、オンラインとオフラインを併用する新しい学業様式の中でも、4年生の皆様は論文執筆のために様々に

試行錯誤されたことと存じます。危機に直面している今だからこそ、社会が抱える問題に真正面から向き合い、学問のさらなる発展に寄与する研究をされた皆様に、敬服の念を禁じえません。本号をお手に取られた方々に、執筆された学生の努力や研究テーマに対する情熱をお伝えすることができれば嬉しく思います。ご寄稿いただいた4年生の皆様へ深く感謝申し上げます、卒業される皆様の今後の更なる活躍をお祈りいたします。

最後に、本号の巻頭を飾る序文を執筆いただいた大久保健晴教授、ご指導いただいた小嶋華津子教授に深く感謝申し上げます。そして、この『政治学研究』の刊行にあたり、関わっていただいたすべての方々に心からの感謝を申し上げ、編集後記に代えさせていただきます。

法学部政治学科ゼミナール委員会

政治学研究編集担当

矢鳥向日葵（細谷雄一研究会）

南雲 晴輝（柏谷祐子研究会）

令和5年5月15日印刷 令和5年5月25日発行（非売品）

政治学研究 第69号

編集兼
発行者 ©慶應義塾大学法学部政治学科ゼミナール委員会
東京都港区三田2-15-45
製作 慶應義塾大学出版会株式会社
東京都港区三田2-19-30